

こんにちは。

今日は藍染について話します。

藍染は藍という植物をつかって染めます。

美しい濃い青色になります。

最高48種類の色合いを作ることができます。

奈良時代に始まり、江戸時代に人気を博しました。

なぜなら、人々は綿を使用し始めたからです。

藍は綿にうまく染まったからです。

今も藍染が使用されています。

藍染の「藍白」は東京スカイツリーに使われています。

また、藍染は2020年の東京オリンピックロゴに選ばれました。

「藍」の葉を乾燥させて発酵させた後、他の物質と混合して再び発酵させます。

様々な色は、発酵や染色時間によります。

布を3回染めて、洗って、乾燥します。

様々なパターンを作ることができる。

たとえば、ストライプや「あさのは」。

藍染を使用して様々な物が作れます。

例えば、西洋の商品ではジーンズやタペストリー、日本の商品では着物や手ぬぐいです。

自然と青い海を反映しているため、夏の浴衣に人気があります。